

第54回 AMG学会ハンズオンセミナーを終えて

第54回 AMG学会で、認定看護師交流会によるハンズオンセミナー(体験型研修会)を行いました。今回は、高齢者の死亡原因で上位にあがっている誤嚥性肺炎に着目し、病院だけでなく、介護施設の方々にも広く体験していただきたいといった思いもあり、「看護・介護のできる誤嚥性肺炎の予防」というテーマで、口腔ケア・誤嚥をさせないためのポジショニング・食べさせ方の体験をしました。120席の会場はあっという間に満席となり、グループ内でも関心の高さが伺えました。摂食・嚥下障害看護、脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の4名が講師となりましたが、体験される方に直接指導できるよう、言語聴覚士の方々にお手伝いをさせていただきました。「体験出来て実感がわき、すぐに活かせる内容であった・直接わからないことを専門の方にその場で聞いて良かった」といったご意見をたくさんいただきました。

ご協力頂いたリハビリテーション部に深く感謝申し上げます。

看護局 教育担当次長 横山 幸子



埼玉県介護人材採用・育成事業者認定制度で認証されました

この度、特別養護老人ホームあけぼのにおいて、「埼玉県介護人材採用・育成事業者認定制度」でランク3を認証されました。この制度は県内福祉の向上を目指すことを目的とした埼玉県の制度の一つです。認証取得に向けた取り組みは、事業所のレベルアップや職員の育成促進につながります。今回最高ランクを取得されたあけぼのの皆さま、おめでとうございます。



「全日本病院協会雑誌第30巻 第1号」へ2演題推薦いただきました

第60回全日本病院学会in東京で、キャリアサポートセンターから阪上有美主任が「看護学生実習指導者講習会が指導に対する行動の変化に及ぼした要因」と、中村あずさが「事務処理ミスの考察からみた職員の意識の差」を発表いたしました。

今回「全日本病院協会雑誌第30巻 第1号」への座長推薦を2演題とも頂くことができました。掲載できるよう頑張ります。



「介護の技能実習生」進捗状況 パート3

技能実習生のご案内も3回目となりました

今回はスカイプを利用した面談の様子をお伝えします。スカイプ面談の開催は毎週水曜日に、受入れ施設と技能実習生の教育現場・看護局の3会場を結んで行っています。

初めてのスカイプ面談は、実習生と看護部長との初対面の場となりました。お互い自己紹介をした事で「この実習生が来るのですね」「話を聞いて実感が湧き、来ていただく事がとても楽しみになりました」と、各部長さんよりお話を聞く事が出来ました。



今実習生は日本語検定4級取得に向け、猛勉強の毎日を過ごしています。今後もスカイプを通してではありますが、実習生と受入れ機関がより親睦を深めることが出来る様に、取り組んでまいりたいと思います。

ベトナム豆知識

ベトナムでは、旧正月を「テト」と呼ぶそうです。2019年は、2月5日がその日に当たり、新年を迎える日として盛大にお祝いをします。「テト」の休日は法律で5日間と定められていることから、2019年は2月2日～2月10日まで9連休となりました。家族の絆が強いベトナムでは、どんなに忙しくても家族とゆっくり過ごすこの習慣がとても大切にされています。日本国でもお正月に家族一同が集まり、おせち料理を一緒に食べる習慣と同じですね。



看護局募集パンフレットが完成しました!

2020年卒の方向けの看護局募集パンフレットが完成しました。特に看護師と介護福祉士の方を意識して、グループで実際に着用しているユニフォームに雰囲気近づけたデザインとなっています。患者さまの笑顔がAMGの金メダルとして、患者さまとご家族さまをとりまくすべての従業員がベストを尽くして想いをひとつに頑張っている姿を、パンフレットの形にしました。

これから就職セミナーなどでブース訪問いただいた方々へ配布していきます。各施設へも配布いたしますので、是非ご活用ください。

